

第 22 回肺癌集検セミナー (第 2 回会告)

会 期：平成 18 年 12 月 16 日 (土) 9:50~16:30

会 場：京都国際会館 ルーム A

テーマ：社会情勢を考慮した肺癌検診のあり方

会 費：3,000 円

世話人：日本肺癌学会集団検診委員会委員長 近藤 丘 東北大学
第 47 回日本肺癌学会総会会長 和田洋己 京都大学
第 22 回肺癌集検セミナー担当世話人 江口研二 東海大学

プログラム

9:50 開会の辞 近藤 丘 集検委員会委員長
和田洋己 総会会長

10:00~12:00

シンポジウム 1 現状の肺癌検診 課題と今後の方向

司会 佐川元保 金沢医大
楠 洋子 近畿中央胸部疾患センター

オープニング

肺癌検診 GL の意義

検診受診率の向上をめざして

精度管理の現状調査研究

精度管理のあり方

総合討議

佐川元保 国立がんセンター
祖父江友孝 岡山健康づくり財団
正影三恵子 東北大学
遠藤千顕 大阪成人病センター
中山富雄

12:00~13:00

ランチョンセミナー

司会 池田徳彦 国際医療福祉大学
検診画像に関する Computer-aided diagnosis (CAD) 最近の展開
柿沼龍太郎 国立がんセンター

13:15~14:15

ミニレクチャー

司会 江口研二 東海大学
石綿関連疾患の調査研究と治療法開発

中野孝司 兵庫医大

14:30~16:30

シンポジウム 2 低線量 CT 検診における体制整備

司会 長尾啓一 千葉大学
曾根修輔 安曇野病院

オープニング

診断と追跡基準の問題点

教育研修と認定 スクリーナー

教育研修と認定 読影医

繰り返し低線量 CT 検診からわかること

総合討議

長尾啓一 長崎大学
芦澤和人 栃木医療センター
花井耕造 日立健康管理センター
中川 徹 東海大学
関 順彦

16:30 閉会の辞

江口研二 担当世話人